

科目名	英語	英文表記	English	2014年11月11日			
科目コード	2003						
教員名:吉井りさ・Timothy Newell 技術職員名:				修正			
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科		2年	必	履修	3単位	演習	通年
科目目標	1年次で学修した文法事項に加え、英語を理解するための更なる文法を発展的に学習し、TOEICBridge IPテストリーディングなどに対応できる読解力を身につける。また、易しい英文を大量に読む多読学習を継続することにより、英語の基礎力を定着させ、YL(読みやすさレベル)1.4程度の図書を読めるようにする。						
総合評価	定期試験(期末)の平均の40% + 文法小テスト20% + TOEIC IPリーディング20% + GTEC10% + 読書回数および内容5% + スピーチ5% ※ 学年末評価は、60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。		⇒	前後期期末試験	50%	
	②	毎時間の学習する英文法の定着を図る。		⇒	英文法小テスト	20%	
	③	授業内外において1週間に5000語以上読むようにする。		⇒	読書記録手帳の記録	5%	
	④	TOEIC Bridgeのリーディング部門に対応できる基礎的な読解力を身につける。		⇒	TOEIC IPテスト リーディング	20%	
	⑤	ある程度筋道だった内容の事柄を、英語で表現できるようになる。		⇒	達成度を発表で評価する。	5%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	◎	○	○	○			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目	①②③④	50	20	0	30	100	
基礎的理解	①②		20			20	
応用力(実践・専門・融合)	①④	50			20	70	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲	③				10	10	
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 多読三原則を再認識し、1年で到達したレベルより低いレベルから読み始める。 1年間多読を経験し、読むレベルや速度が違う学習者に対して個人指導を行う。 多読とは対照的な精読も実施し、正確に英語を読めるようにする。 YL1.4程度の図書を日本語を介さずに毎分90語以上の速さで、40分以上継続して読めるようにする。 読んだ本のYL、語数、シリーズ名、感想を読書記録手帳に記録する。 発展的な英文法を学習し、ほぼ毎授業時に小テストを実施することにより、その定着を図る。 						
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> 多読図書 「目指せ100万語! 読書記録」(SSS英語多読研究会)・総合英語Forest(桐原書店) ジーニアス英和辞典(大修館書店) Framework English Grammar in 23 Lessons(桐原書店) 						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間		自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1	授業の説明 多読学習	4	シラバスを用いて、授業の到達目標・授業概要や評価方法等について説明する。 5000語程度の多読図書を読める。	多読 英文法	
2	多読学習 英語による自己紹介	4	累計15000語程度の多読図書を読める。 英語で正式な自己紹介ができる。	多読 英文法	
3	多読学習 英語による自己紹介	4	累計15000語程度の多読図書を読める。 英語で正式な自己紹介ができる。	多読 英文法	
4	多読学習 英文法解説	4	累計20000語程度の多読図書を読める。 不定詞の様々な用法を理解できる。	多読 英文法	
5	多読学習 英文法解説	4	累計25000語程度の多読図書を読める。 不定詞の注意すべき用法が理解できる。	多読 英文法	
6	多読学習 英文法解説	4	累計30000語程度の多読図書を読める。 独立不定詞が理解できる。	多読 英文法	
7	多読学習 英文法解説	4	累計35000語程度の多読図書を読める。 動名詞の基本的用法が理解できる。	多読 英文法	
8	多読学習 英文法解説	4	累計40000語程度の多読図書を読める。 動名詞の基本的用法が理解できる。	多読 英文法	
9	多読学習 英文法解説	4	累計45000語程度の多読図書を読める。 動名詞を使った重要な表現を応用できる。	多読 英文法	
10	多読学習 英文法解説	4	累計50000語程度の多読図書を読める。 動名詞の応用や慣用表現が理解できる。	多読 英文法	
11	多読学習 英文法解説	4	累計55000語程度の多読図書を読める。 動名詞の応用や慣用表現が理解できる。	多読 英文法	
12	多読学習 英文法解説	4	累計60000語程度の多読図書を読める。 動名詞の応用や慣用表現が理解できる。	多読 英文法	
13	多読学習 英文法解説	4	累計65000語程度の多読図書を読める。 GTEC受験 ①	多読 英文法	
14	多読学習 英文法解説	4	累計70000語程度の多読図書を読める。 GTEC受験 ②	多読 英文法	
15	多読学習 英文法解説	4	累計75000語程度の多読図書を読める。 動名詞の応用や慣用表現が理解できる。	多読 英文法	
期末	期末試験	[1]	多読・英文法問題		
16	多読学習	2	累計80000語程度の多読図書を読める。	多読	
17	英文法解説	2	慣用的な分詞構文を理解できる。	英文法	
18	多読学習	2	累計85000語程度の多読図書を読める。	多読	
19	英文法解説	2	分詞構文の応用問題を解くことができる。	英文法	
20	多読学習	2	累計90000語程度の多読図書を読める。	多読	
21	英文法解説	2	GTEC受験 ①	英文法	
22	多読学習	2	累計95000語程度の多読図書を読める。	多読	
23	英文法解説	2	GTEC受験 ②	英文法	
24	多読学習	2	累計100000語程度の多読図書を読める。	多読	
25	英文法解説	2	原級・比較級・最上級の基本的用法が理解できる。	英文法	
26	多読学習	2	累計105000語程度の多読図書を読める。	多読	
27	英文法解説	2	原級・比較級を用いたさまざまな表現を応用できる。	英文法	
28	多読学習	2	累計110000語程度の多読図書を読める。	多読	
29	英文法解説	2	比較級の応用問題を解くことができる。	英文法	
30	多読学習	2	累計115000語程度の多読図書を読める。	多読	
期末	期末試験	[1]	多読・英文法問題		
学習時間合計		90	実時間	67.5	

自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)	標準的所用時間(試行)
①	
②	
③	
備考欄	